

# NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

会員通信 / 会員ギャラリー / 会員著作物紹介 /  
七大学情報 / 同窓会案内 / 学生会だより 他

2023.5 No.47

七大学情報

令和4年度

七大学卒業式の情景

学生会

# 七大学 卒業式 の 情景

令和4年度も、各大学とも映像中継や配信を併用して開催されました。Facebookにて各大学のご案内ページへのリンクをまとめていますので、ご覧ください。



## 北海道大学

### 学位記授与式



令和5年  
3月23日(木)  
24日(金)

会場 3/23 第一体育館(学部)/第二体育館(大学院)  
3/24 フォーポイントバイシェラトン函館  
3階「カメラア」(水産学部・水産科学院)

学部卒業生数 2,531名 大学院修了生数 1,958名

## 京都大学

### 卒業式・大学院学位授与式



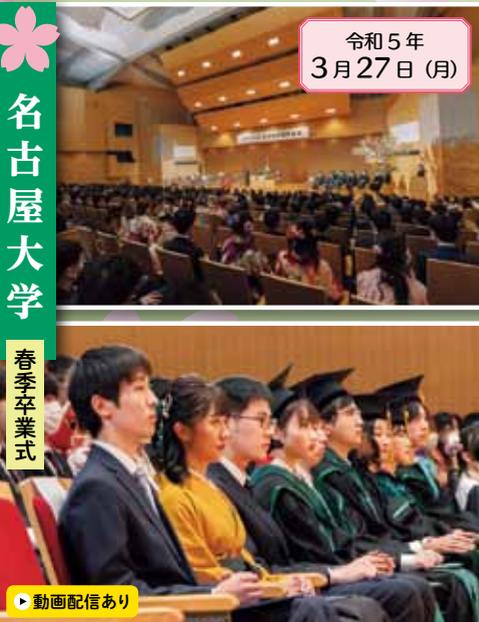
令和5年  
3月24日(金)

会場 京都市勤業館みやこめっせ 第3展示場  
(卒業生)/第2展示場(ご家族等、映像中継)

学部卒業生数 2,808名 大学院修了生数 3,019名

## 名古屋大学

### 春季卒業式



令和5年  
3月27日(月)

▶ 動画配信あり

会場 豊田講堂

学部卒業生数 2,112名 大学院修了生数 1,871名

東北大学

令和5年  
3月24日(金)



学位記授与式



▶ 動画配信あり

会場 ゼビオアリーナ仙台

学部卒業生数 2,341名 大学院修了生数 2,168名

東京大学

▶ 動画配信あり  
(総長告示のみ)



学位記授与式  
(大学院)

令和5年

3月23日(木)

卒業式(学部)

令和5年

3月24日(金)



会場 安田講堂(卒業生)/御殿下記念館ジム  
ナジウム(ご家族等、映像中継)

学部卒業生数 3,048名 大学院修了生数 4,671名

大阪大学

令和5年  
3月23日(木)



卒業式・大学院学位授与式



会場 大阪城ホール

学部卒業生数 3,161名 大学院修了生数 2,677名

九州大学

令和5年  
3月20日(月)



学位記授与式



▶ 動画配信あり

会場 椎木講堂

学部卒業生数 2,555名 大学院修了生数 2,242名

# NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

7 UNIV.

## 令和4年度 七大学卒業式の情景 01

2023.5 No.47

7 UNIV.	七大学情報	03
	七大学生協書籍ランキング 32	
7 ALUMNI	同窓会案内・開催報告	10
7 MEMBERS	会員通信	16
	会員活動報告・会員著作物紹介	
7 NEWS	学士会・学士会館だより	24
7 NEWS	Discover Gakushikaikan	30
7 STAFFs	編集委員コラム	34
JOIN US!	学士会の紹介	表4



表紙写真：西村公宏 会員（東北大・工博・平18）

場所：横川の下滝（茨城県常陸太田市）

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、ご案内のイベントも変更となる可能性があります。最新情報は各 Web サイトからご確認ください（PC ご使用の方は、タイトル等でご検索ください）。

## 北海道大学

<https://www.hokudai.ac.jp/>

### 報 告

#### 北海道大学から塩野義製薬に感謝状が贈呈されました

塩野義製薬株式会社は、平成 15 年に寄附講座の設置、平成 20 年に国立大学法人の敷地内で初となる民間の共同研究施設「シオノギ創業イノベーションセンター」の開設、令和 4 年に創業基盤技術研究棟の寄附など、数々の研究成果を生み出すと共に人材育成に大きく貢献されました。2022 年 12 月 1 日（木）に寶金清博総長より、これまでの支援と今後の協働関係の継続について、手代木功代表取締役会長兼社長へ感謝状が贈呈されました。

#### 日印大学等フォーラムに寶金清博総長が参加しました



1 月 23 日（月）、椿山荘（東京都文京区）にて、科学技術振興機構（JST）主催の日印大学等フォーラムが開催され、寶金総長が参加しました。テーマは『日印間の大学・研究機関間交流の強化と今後の課題解決』—若手イノベーション人材の育成と交流—です。寶金総長からは、北海道大学の歴史や研究教育分野、THE Impact Rankings での高い評価、STSI プログラムの概要や参加学生の高い満足度と卒業後の進路について、また、JST、国際協力機構（JICA）、日本学術振

興会（JSPS）等の各種プロジェクトや留学生の積極的受け入れなどによるインドの大学との研究教育両面での今後の交流の展望について紹介がありました。今後の日印間の研究や人材交流に関する宣言を採択し、フォーラムは終了しました。

STSI プログラムとは、北海道大学とインド工科大学（IIT）ハイデラバード校、ボンベイ校、マドラス校が、インドにおける輸送システムと社会インフラ構築に関わる種々の課題解決に貢献できる人材の育成を目指すもので、大学院特別教育プログラム（One program for Global Goals : OGGs）のコースの 1 つです。

#### 習慣的な運動が生物時計の乱れの関わる疾患の予防に なることが証明されました



北海道大学大学院教育学研究院准教授・山仲勇二郎氏らの研究グループは、習慣的な運動が行動リズム、中枢時計・末梢時計の時計遺伝子発現リズムの時間的秩序を維持することを発見しました。本研究は、哺乳類の主要な時計遺伝子である *Period1* を、生物発光によりモニター可能なトランスジェニックマウス（*Per1-luc* マウス）を用いて、通常の昼夜変化に同調した状態と、昼夜変化の存在しない恒常暗環境、そして恒常暗環境下で 24 時間周期の運動スケジュールを

与える3つの条件で、行動リズム、視交叉上核、弓状核、肝臓、骨格筋といった

末梢組織の時計遺伝子発現リズムの時間関係を比較したものです。

## 東 北 大 学

<https://www.tohoku.ac.jp/>

### 告 白

#### 新入生歓迎展示 「川内歴史さんぽ」



実は遺跡の上にある東北大学川内キャンパス。その歴史について、東北大学所蔵の貴重な収蔵資料が紹介されています。新入生以外でもご覧いただけます。

**期 間** 開催中～5月7日(日)

**時 間** 平日8:00～22:00

土日祝10:00～22:00

**場 所** 東北大学附属図書館エントランス展示コーナー(川内キャンパス)

**主 催** 東北大学埋蔵文化財調査室・附属図書館・史料館

※詳細はQRコードからご確認ください。

### 報 告

#### 特設サイト「日本初・女子大生誕生の地」第6章が公開されました



3月8日(水)、国際女性デー(International Women's Day)を記念して公開されました。国際女性デーは、言語・文化・政治や経済的な壁に関係なく、国や社会に貢献した女性の勇気と決断を称え、女性への差別撤廃と女性の地位を訴える日です。東北大学では、建学の理念として「門戸開放」を掲げており、女子学生・女性研究者の育成・活躍への支援を行っています。第6章では、東北大学のDEI(多様性、公正性、包摂性)推進の取り組みについて、大野英男総長による意気込みと、米国ワシントン大学のアナ・マリ・カウセ学長と日本科学未来館の浅川智恵子館長のメッセージが紹介されています。

#### モデルナ・ジャパンとの Joint Discussion Committee が開催されました



メッセンジャーRNA(mRNA)治療薬とワクチンのパイオニアであるバイオテクノロジー企業Moderna Inc.の日本法人モデルナ・ジャパン(東京都港区)と東北大学東北メディカル・メガバンク機構(ToMMo)は、包括協議に関する覚書を締結し、3月13日(月)に第1回Joint Discussion Committeeを開催しました。今後、「感染症やその他の疾患」への未来型医療・予防の実現に向けた共同研究などで協力が進められます。

#### ナノバブルを利用して本ワサビの発芽率を3倍超に高めることに成功しました



東北大学未来科学技術共同研究センター特任教授・高橋正好氏とオリエンタル白石株式会社は、作物と魚を同時に育てる水耕栽培アクアポニクスへのフィンバブルの応用などを目的とした共同研究において、ナノバブルと呼ばれる小さな泡を使うことにより難発芽性種子・本ワサビの大幅な発芽率向上に成功しました。また、メカニズムとして、ナノバブルがカリウムイオンを種子の内部に能動的に運び入れる現象を発見しました。その効率は非常に高く、ナノバブルを含む水溶液中のカリウムイオン濃度が99%以上低下した一方、ナノバブルを含まない水溶液ではカリウムイオンの濃度低下は10%程度にとどまりました。これは、細胞内外でのイオン輸送に対してナノバブルが「運び役」を担っていることを示唆しており、生命現象を含めたさまざまな分野での実用展開が考えられます。

## 東北大学とユニバーシティ・カレッジ・ロンドンが連携強化に合意しました



3月15日(水)、東北大学の戦略的なパートナー校であるユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)より、副学長 Geraint Rees 氏をはじめとする6名が、連携強化に関する合意書の署名式のため東北大学を訪問されました。東北大学からは、理事・副学長の植木俊哉氏らが出席しました。今回の合意では、共同研究・共同教育、大学院生を含む若手研究者の人的交流プログラムなどのさらなる連携推進が掲げられています。

## 雨後のキノコの電気的な会話を測定することに成功しました



東北大学大学院農学研究科助教・深澤遊氏と長岡工業高等専門学校講師・武樋孝幸氏、同校本科生・赤井大介氏、京都大学白眉センター特定准教授(現・香港科技大学助理教授)・潮雅之氏の研究グループは、森林において地上から発生した外生菌根菌オオキツネタケのキノコ(子実体)に電極を設置し、雨後にキノコの電気的な活性が変化しそれが維持されることを野外で初めて測定しました。キノコ間での電位の変動パターンに有意な因果関係が確認されたことから、野外のキノコ間で方向性のある電気シグナル伝達が起こっている可能性が示唆されました。

## 東京大学

<https://www.u-tokyo.ac.jp/>

### 告知

## 特別展示「東京大学・若林鉱物標本：日本の鉱山黄金時代の投影」



東京大学総合研究博物館の鉱物標本の中に「若林標本」と呼ばれる標本群があります。三菱合資会社の鉱山技師・若林彌一郎(1874-1943)の名前を冠した2,000点あまりの標本群は、日本の三大鉱物標本の一つに数えられますが、これまで全貌は未公開でした。今回の特別展は、若林標本のおよそ半数にあたる約900点と他の鉱物コレクションを併せて展示し、日本の鉱山黄金時代を回顧する試みです。美しい鉱物結晶をぜひご覧ください。

**期間** 開催中～9月1日(金)

**時間** 10:00～17:00

(入館は16:30まで)

**休館日** 開館カレンダーをご参照ください。

**場所** 東京大学総合研究博物館

(東京大学本郷キャンパス内)

**入場料** 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

## 東京大学音楽部管弦楽団 サマーコンサート2023



**東京** 7月22日(土) 東京文化会館

**神奈川** 7月30日(日)

横浜みなとみらいホール

**関西** 8月5日(土)

ザ・シンフォニーホール

**九州** 8月6日(日)

北九州ソレイユホール

**指揮** 田代俊文氏(常任指揮者)

**曲目** チャイコフスキー／交響曲第5番  
ホ短調、フンパーディンク／歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲、  
ブラームス／ハイドンの主題による変奏曲

※詳細はQRコードからご確認ください。

### 報告

## 医科学研究所附属病院 第101回市民公開医療懇談会の動画が公開されました



第1部「採血について 採血室でよくお聞きする質問にお答えします」

**講師** 下坂浩則氏（東京大学医科学研究所附属病院検査部臨床検査技師長）

## 第2部 「前立腺がん検診の勧め」

**講師** 高橋さゆり氏（東京大学医科学研究所附属病院泌尿器科診療科長）

## 2022年度 体験活動プログラム報告会が開催されました



3月6日（月）、本郷キャンパス伊藤国際学術研究センター伊藤謝恩ホールにて、Zoom ウェビナー使用によるハイブリッド形式で開催されました。プログラムに参加した学生、学生を受け入れた関係者

および東京大学教職員など約280名の視聴・参加がありました。まず、藤井輝夫総長の挨拶があり、体験活動プログラムの発展に顕著な功績のあった団体に対する特別功労賞の授与が行われました。その後、5つのプログラム（「自ら考える地域活性化策を実践する旅～富山県砺波市～」 「ハーバード大学医学部研究室の訪問・ディスカッション」 「アラブ首長国連邦の『いま』」 「先端蛍光イメージング技術を用いた脳科学・神経科学研究体験」 「帰還困難区域の『街づくり』を考える。」）に参加した学生より、体験活動から学んだことや将来に活かしたい経験等についての報告がありました。

## 名古屋大学

<https://www.nagoya-u.ac.jp/>

### 告知

## 特別企画展「関東大震災 第1部：地震の正体を探る —関東大震災と地震学—



日本の地震学の歴史上、関東地震（関東大震災を起こした地震）の影響は非常に大きいものです。その渦中で活躍した今村明恒（1870-1948）は、その後の震源解明につながる多くの資料を残しました。それらを紐解きながら、明らかにされた関東地震の実像に迫ります。

**期間** 5月10日（水）～8月10日（木）

**時間** 13:00～16:00  
（入館は15:30まで）

**場所** 名古屋大学減災館  
減災連携研究センター

※見学予約フォームからの事前申込が必要です。詳細はQRコードからご確認ください。

## 野外観察園サテライト展示 「博物館友の会写真サークル 写真展」



**期間** 開催中～5月26日（金）

**時間** 10:00～16:00

**休園日** 土・日・祝

**場所** 名古屋大学博物館 野外観察園  
セミナーハウス2階

**入場料** 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

### 報告

## 名古屋大学教員が第63回 東レ科学技術賞を受賞しました



同賞は、公益財団法人東レ科学振興会が、理学・工学・農学・薬学・医学（除・臨床医学）の分野で、学術上の業績が顕著な方、学術上重要な発見をした方、効果が大きい重要な発明をした方、あるいは技術上重要な問題を解決して技術の進歩に大きく貢献した方に対し表彰するものです。今回は、名古屋大学大学院理学研究科附属ニューロサイエンス研究センター長・教授の森郁恵氏が、「動物行動を制御する神経回路の基本原理の解明」の研究業績により受賞しました。

## 令和4年度赤崎賞の受賞者が決定しました



同賞は、名古屋大学在籍の35歳以下の学生と研究者のうち、学術・科学技術分野で将来的な発展や可能性が期待でき、名古屋大学の学術・科学技術水準の高さを内外に知らしめることができる研究者に対し顕彰するものです。授賞式は3月2日(木)に名古屋大学本部事務局1号館第2会議室で挙行され、藤井慶輔氏(情報学研究所准教授)が「科学的知識と機械学習の融合による実世界集団行動の原理理解」、八木亜樹子氏(トランスフォーマティブ生命分子研究所特任准教授)が「難溶性芳香族ポリマーの合成と応用」の研究テーマで受賞しました。

## 旧制八高教授の発明「ベルト整流器」が電気技術顕彰を受賞しました



同顕彰は、電気学術・技術の発展史に

おいて重要な成果を挙げ、社会の発展に貢献した発明を称えるもので、一般社団法人電気学会が主催しています。「ベルト整流器」は国産初の機械式整流器であり、第八高等学校(現・名古屋大学)教授の椎尾 詞<sup>ワカ</sup>氏が名古屋高等工業学校(現・名古屋工業大学)の協力のもと実証研究・実験を重ね、1918(大正7)年に初号機が完成しました。その後、産学ベンチャー企業である中央製作所によって製品化され、金属表面処理用電源(めっき、アルマイト用)をはじめ映画館の映写用やバッテリー充電用などに幅広く利用されました。海外特許も取得して日本独自技術としての地位を確立し、戦後日本の産業発展に貢献しました。名古屋大学博物館には、実験で使用されていた機体が1台収蔵されています。

## 京都大学

<https://www.kyoto-u.ac.jp/>

### お知らせ

## 特別展 文化財発掘区「京都白川の巨大土石流 埋もれた先史土砂災害に学ぶ」



特別展「文化財発掘」は、京都大学の構内に所在する遺跡の調査・研究成果を紹介する企画です。今回の展示では、大学の埋蔵文化財調査組織の利点を活かした白川弥生土石流の性格に迫る研究の成果を紹介しながら、土石流の前後の社会の変化や、白川の土砂堆積物と京都の文化との関係にも目を向けます。

**期間** 開催中～5月14日(日)

**時間** 9:30～15:30

(入館は15:00まで)

**休館日** 月・火

**場所** 京都大学総合博物館

**観覧料** 一般400円 大学生300円

※詳細はQRコードからご確認ください。

### お知らせ

## フィールド科学教育研究センター芦生研究林とKDDIが包括連携協定を締結しました



1990年代後半より芦生研究林の植生はニホンジカの採食によって著しく衰退し、植物だけではなく昆虫や魚などのさまざまな生き物や土壌、河川にも影響が出る危機的状況になっています。本協定によって、両者は芦生研究林の生態系や生物多様性の保全、芦生研究林に関する教育研究活動・普及啓発活動、DXや通信技術などを用いた芦生研究林に係る活動のさらなる発展高度化に取り組みます。

## 目標に向けて努力し続けられる脳の仕組みが解明されました



人は日々さまざまな目標の達成を目指し、その途中で思ったとおりにうまくいかず「期待外れ」が生じて、それを乗り越えようと努力し続けることができます。医学研究科特定准教授・小川正晃氏と同特定助教・石野誠也氏らの研究グループは、その能力を担う脳の仕組みとして、

期待外れが生じた直後にドーパミン放出を増やしてそれを乗り越える行動を支えるドーパミン神経細胞を、ラットを用いて発見しました。本研究成果は、将来的には意欲の異常が深く関わるうつ病や依存症といった精神・神経疾患の新たな理解や治療法の開発につながる事が期待されるほか、生涯を通じた主体的な学びや自己啓発などの「高み」を目指す精神的営みに重要な示唆を与えるものです。

## 大阪大学

<https://www.osaka-u.ac.jp/>

### 告知

#### 懐徳堂古典講座 —全5コース—



**開講日** 4月～7月(前期)  
9月～12月(後期)  
**形態** 対面開催(2コース)  
オンライン開催(3コース)  
**場所** 大阪市立総合生涯学習センター  
またはオンライン  
**申込** メールフォーム(Web)、一部  
コースは電話可

**申込期間** 受付中～11月30日(木)  
**コース(一部)**

**Bコース「中国の思想と詩を読む」**  
13:30～15:00(原則第2土曜)対面  
**講師** 草野友子氏(立命館大学研究員)、  
浅見洋二氏(大阪大学教授)に  
よるリレー形式

**Dコース「能を旅する一名所・旧跡を詠んだ名歌・名句を味わう」**  
10:00～11:30(原則第3日曜)対面  
**講師** 中尾薫氏(大阪大学准教授)  
※他にオンライン3コースが設定されています。詳細はQRコードからご確認ください。

#### 大阪大学大学院理学研究科 公開講座 サイエンスナイト 2023



この世は謎に満ちています。私たちは

なぜ今ここにこうしているのか、知りたいと思いませんか。そんな素朴な疑問や興味から出発した理学研究の成果を紹介する公開講座です。

**形態** ハイブリッド  
**場所** 大阪大学豊中キャンパス理学J棟2階南部陽一郎ホール  
またはYouTube限定配信  
**対象** 一般の方(社会人、学生、興味をお持ちの方はどこでも)  
**申込** 申込フォームからお申し込みください。

第1回 5月17日(水)  
「地震予知はなぜ難しいのか?」  
第2回 6月21日(水)「形を数える～トポロジーと組合せ論の交差点～」  
第3回 7月19日(水)  
「重い元素の合成とその性質」  
第4回 10月18日(水)  
「量子もつれと時空」  
第5回 11月15日(水)「分子接合により自ら傷を治療する未来材料」  
第6回 12月20日(水)  
「生物の成り立ち」  
※詳細はQRコードからご確認ください。

### 報告

#### 大阪大学陸上競技部が国立大東西対抗四大学対校戦で3連覇しました

2月19日(日)、長居公園内特設コース(6区間、20km)で国立大東西対抗

四大学対校戦が行われ、大阪大学が3連覇を達成しました。全国招待大学対抗男女混合駅伝と同時開催で、大阪大学のほか東京大学・一橋大学・京都大学が参加しました。1区では一橋大学が、その後5区までは京都大学が首位を独走しましたが、最終区6区で大阪大学が逆転し、2位と20秒以上の差をつけて優勝しました。

## 大阪大学 WPI-PRIME ヒューマン・メタバース疾患 研究拠点キックオフシン ポジウムが開催されました



3月14日(火)、リーガロイヤルホテル大阪でハイブリッド形式にて開催され、

約580名(現地約130名、オンライン約450名)の参加・視聴がありました。西尾章治郎総長や文部科学省研究振興局長・森晃憲氏、日本学術振興会(JSPS)WPIプログラムディレクター・宇川彰氏からの挨拶の後、今後の研究計画などについての紹介やディスカッションが行われました。PRIMEは、2022年度世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)に選ばれ、病気の発症のプロセスを包括的かつ連続的に理解する新しい科学分野「ヒューマン・メタバース疾患学」を創成、個別化予防法や疾患の根治的治療法の開発を目指しています。

## 九州大学

<https://www.kyushu-u.ac.jp/>

### 告知

#### 九大フィル 第210回定期演奏会



日時 6月19日(月)19:00開演  
(18:00開場)

場所 アクロス福岡シンフォニーホール

入場料 1,000円(全席自由)

指揮 鈴木優人氏

チェロ独奏 上野通明氏

曲目 ファンパーディンク／歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲、ショスタコーヴィチ／チェロ協奏曲第1番、チャイコフスキー／交響曲第4番

※詳細はQRコードからご確認ください。

#### 九州大学総合研究博物館 2023年度春季企画展示 「元寇防塁研究と九州大学」



九州大学附属図書館所蔵「蒙古襲来絵詞」や、九州大学埋蔵文化財調査室による箱崎キャンパス跡地の元寇防塁発掘調査で出土した考古資料などの貴重な品々、さらに最先端技術による元寇防塁の高精度3D測量データの展示を通して、九州大学が関わってきた元寇防塁の調査研究

の歴史と最新の成果を紹介します。

期間 開催中～6月30日(金)

前期／～5月12日(金)

後期／5月15日(月)～6月30日(金)

前期と後期で「蒙古襲来絵詞」の展示場面が変更されます。

時間 10:00～17:00

場所 九州大学伊都キャンパス  
フジイギャラリー

入場料 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

### 報告

#### 九州大学は信用格付 「AAA」を更新しました



九州大学は、日本格付研究所より平成18年度に取得した信用格付の14回目となる更新を受け、引き続き「AAA」の格付を取得しました。九州大学では、世界最高水準の教育研究拠点の構築に向けて、石橋達朗総長のリーダーシップのもと、さまざまな施策を展開しています。格付は九州大学の施策を継続的に推進していくための基盤である、財務等を含む大学経営の現状について、適正な評価を得る目的で取得したものです。

# 同窓会案内・開催報告

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、ご案内のイベントも変更となる可能性があります。最新情報は各 Web サイトからご確認ください（PC ご使用の方は、タイトル等でご検索ください）。

## 七大学同窓会共通

### 報告

#### 悲願、達成 —— 巣鴨会の活動紹介（18）

巣鴨会（旧七帝大若手交流会）は1月に新年会「大相撲千秋楽観戦ツアー」を行い、2月にトーキングセッション「イケてるッ！ナレーター論」を開催しました。2023年を華々しく飾った2つのイベントを振り返ります。

#### 1. 「大相撲千秋楽観戦ツアー」について

1月22日（日）、両国国技館に30人の方が集い、「大相撲千秋楽観戦ツアー」を開催しました。午前10時、寄せ太鼓に心を洗われつつ会場入り。大相撲観戦に加え、ちゃんこ鍋の試食や鶴竜親方との記念写真撮影などで盛り上がりました。千秋楽結びの一



貴景勝優勝の瞬間（撮影：中島慎治さん）

番・貴景勝対琴勝峰戦は優勝決定の取組となり、ボルテージは最高潮に。悲願の優勝を達成した貴景勝に惜みない拍手を送っていました。その後も、貴景勝の優勝パレードを見たり、ちゃんこ鍋を囲んだりと新年らしい豪華な1日を満喫しました。

#### 2. 「イケてるッ！ナレーター論」について

2月4日（土）、東京・学士会館に30人の方が集い、ナレーターの木村匡也様を講師に迎えたトーキングセッション「イケてるッ！ナレーター論」を開催しました。2020年3月に開催予定だった会が順延に次ぐ順延を重ねてついに実現。悲願を達成したこの会では、声に関する国民性の違い、ナレーションと視聴率の関係、CEOとボイストレーナーなど多岐にわたる話題が展開され、参加者が引き込まれていました。木村様を交えた懇親会では「ちびまる子ちゃ



トーキングセッションの一コマ

ん」の台本を実際に読ませていただく場面も。記念として木村様がナレーターを務められた人気番組「めっちゃ×2イケてるッ!」にちなんだ巣鴨会ジングルも作成しました (QRコード参照)。



### 3. 幹事団より

(1) 毎年楽しみに見ているお正月の「芸能人格付けチェック」の声を務められている方と知り、驚きました。生で聴けて本当に感動しました。懇親会では、お酒の摂り方を求められる声で変えているとお聞きし、自分の仕事ぶりを見つめ直す機会になりました。プレゼンで使う声や身振りに意識を配れているか、資料の品質に余念はないか……仕事の時間の中にさえまだまだ追求できることがあると気付かされました。このような貴重な機会を頂戴できたことに感謝します。微力ながら、巣鴨会を盛り立てていければと思っています。

(鈴木悠太さん・東大・法)

(2) 聞く者を不思議とわくわくさせてくれるそのお声同様、木村様のお人柄もご講演もユーモアに富んだ気さくなもので、楽しく拝聴していたらあつという間でした。特に、「声は小さなプレゼント」という言葉が印象



### コーディネートした幹事団

(左から2番目が平原さん、3番目が鈴木さん)

に残っています。人と相対する時、自分はどうな声で話しているのか?それを意識することの大切さに気付かされました。声の持つ力や可能性を知るとともに日常のコミュニケーションにおいても有益なお話を聞くことができ、参加させていただけて良かったです。

(平原禎子さん・京大・文)

### 4. 問い合わせ

巣鴨会は5月以降、能楽鑑賞教室などを開催いたします。また、オンライン交流会も不定期に行います。問い合わせや入会希望は久保 ([kubo@wind.ocn.ne.jp](mailto:kubo@wind.ocn.ne.jp)) までお願いいたします。

報告:久保真一 会員 (九大・法・平15卒)

## 北海道大学同窓会

<https://www.alumni-hokudai.jp/>

### 告知

北海道大学薬学部東京同窓会  
総会・懇親会 2023



日時 7月1日(土) 14:00~17:00

場所 学生会館

演題 「インターネットを活用し、健康で楽しく長生きする人を一人でも増やし、 unnecessary 医療コストを1円でも減らすこと (COVID-19 禍を踏まえて)」

講師 宮森和明氏 (54期、エムスリー㈱)

演題 「シオノギ流 DX 推進と社会課題への取り組み」

講師 小林博幸氏 (1999年北海道大学薬学博士、塩野義製薬㈱)

参加費 6,000円 (当日申込の場合、7,000円を会場にてお支払いください)

※詳細はQRコードからご確認ください。

昭和46・47・48 恵迪寮入  
寮50周年同期会 (※開催日  
が変更になりました)



北海道大学恵迪寮同窓会では、北大ホームカミングデー2023の翌日、10月1日に「昭和46・47・48 恵迪寮入寮50周年同期会」を開催いたします。つきましては、該当するOBの方はメールアドレスと所在をご登録ください。今後、開催に向けた詳細

情報が配信されます。当日は、ぜひお知り合いの恵迪寮 OB 同士お誘いの上、ご参加ください。

**日時** 10月1日(日) 13:00～北大散策、16:00～懇親会

**場所** 北大構内(散策)→ホテルマイステイズ札幌アспен(懇親会)

※注意:『NU7』1月号(No.45)掲載の(予告と呼びかけ)から開催日時が変更になっています。

※詳細はQRコードから恵迪寮同窓会ホームページをご確認ください。

## 北海道大学工学部 創立100周年記念事業



北海道大学工学部では、2024年9月に創立100周年を迎えるにあたり、さまざまな記念事業を企画しており、北大フロンティア基金を通じた記念事業への支援を募集しています。

**目標額** 3億円

**期間** 令和5年1月～令和7年3月

**使途** 北海道大学工学部創立100周年記

念事業に活用します。寄附金に余剰が生じた場合は、記念事業終了後に基金化した上で博士学生や工学系女子学生などに対する支援を継続します。

**寄附額(目安)**

個人:一口5,000円

団体(卒業同期生、研究室卒業生等):  
一口10万円

法人:一口20万円

※詳細はQRコードからご確認ください。

## 報告

### 北海道大学薬学部教員が旭化成創剤開発技術賞を受賞しました



北海道大学薬学部准教授・山田勇磨氏(46期)が「ミトコンドリアを標的とした癌光治療を実践するナノカプセルの創製」で日本薬剤学会2023年度旭化成創剤開発技術賞を受賞しました。本研究は今後の癌治療へ大きく貢献するものと期待され、実用化に向けての検討も始まっています。

## 東北大学同窓会

<https://shuyukai-tohoku-u.net/>

## 報告

### 東北大学萩友会関西交流会 —東北大学フォーラム2023 in大阪—が開催されました



3月5日(日)、東北大学創立115周年・総合大学100周年記念事業の締めくくりと

して、大阪会場での対面とオンラインのハイブリッド形式にて開催され、大野英男総長をはじめとする東北大学教員3名より、東北大学の最新の取り組みや研究などについての講演がありました。当日の様子は、「東北大学萩友会関西交流会」特設ページのアーカイブ動画にてご覧になれます。

## 東京大学同窓会

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/alumni/alum-community/>

## 告知

### 地域同窓会

#### 東京銀杏会総会

**日時** 5月24日(水) 18:00～

**場所** 第一ホテル東京

#### 東京大学地域同窓会連合会総会

**日時** 5月26日(金) 16:00～17:00



**形態** オンライン・書面併用

**場所** 第一ホテル東京

#### 鎌倉淡青会総会(20周年)

**日時** 6月17日(土) 11:00～14:00

**場所** 鶴岡八幡宮

※詳細はQRコードからご確認ください。

## 報告

### 東京大学鎌倉淡青会新年会 が開催されました



1月27日(金)、長谷の華正樓鎌倉店で開催され、東京大学鎌倉淡青会の新入会員4名を含む43名の出席がありました。恒例のアトラクションや講演はありませんでしたが、3年ぶりに対面で交流することができました。また、6月の設立20周年を控えて、記念行事の検討状況が発表されました。

### さつき会新年会が開催されました



2月4日(土)にZoomによるオンライン形式で開催され、全国各地、海外から35名の参加がありました。「ドレスコード(ちょっぴりおしゃれをしてご参加ください)」と「カラーコード(お正月の赤、さつき会のピンク、干支の兎にちなんだものを身につめるか背景にしてください)」を設定し、参加者の着物や赤やピンクの服などで華やかなZoom画面となりました。代表幹事の挨拶と乾杯の後、恒例の1分間スピーチでそれぞれ近況などを話された後、6部屋に分かれてのブレイクアウトセッションを行いました。

## 名古屋大学同窓会

<https://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

## 告知

### 名古屋大学全学同窓会岐阜支部 令和5年度総会・講演会・交流会



日時 5月6日(土) 11:00~16:00

場所 じゅうろくプラザ

演題 「SDGsに貢献する新しい半導体」

講師 天野浩氏(名古屋大学未来材料・システム研究所未来エレクトロニクス集積研究センター長・教授)

対象 講演会については、どなたでもご参加いただけます。

参加費 講演会無料、総会・交流会5,000円(当日支払/全学同窓会会員限定)

※詳細はQRコードからご確認ください。

### 名大鏡友会東日本支部総会・講演会・懇親会



日時 6月3日(土) 13:00

場所 学士会館202号室

演題 「ナノバイオ AI デバイスと量子生命科学が拓く未来医療」

講師 馬場嘉信氏(名古屋大学大学院工学研究科教授)

参加費 5,000円(懇親会)

※詳細はQRコードからご確認ください。

## 報告

### 名古屋大学全学同窓会名誉会長・豊田章一郎氏 がご逝去されました

各同窓会のWebサイトにて追悼の辞が公開されています。

全学同窓会会長・柴田昌治氏



工学部機械系学科同窓会 東山会  
会長・渡邊激雄氏



東山会関東支部顧問・藤田訓弘氏



## 報告

### 京都大学地球物理学教室同窓会「京大知球会」講演会・総会が開催されました



2月18日(土)にハイブリッド形式で開催され、70名(オンライン38名)の参加がありました。講演会では、会長・今脇資郎氏(理学研究科1970年修了)による開会挨拶の後、新任教授講演として松岡彩子氏(京都大学理学研究科教授)「太陽系の磁場を測る」、特別講演として中村紗都子氏(名古屋大学特任助教)「地球物理学としての宇宙天気」、山田道夫氏(数理解析研究所特任教授)「地球科学の周辺で」などがありました。総会では、開会挨拶、修士論文賞副賞、退職記念品、功労者への記念品贈呈に続き、地球物理学教室の近況報告、同窓会の活動報告ならびに議事が行われました。

### 台湾京都大学同窓会の交流会が開催されました



3月14日(火)、台湾大学メインキャンパス近くのレストランにて、京都大学多文化共学短期派遣留学プログラム・国立台湾大学スプリングスクールに参加した学生たちとの交流食事が実施されました。

### 京都大学香港同窓会の懇親会が開催されました



香港同窓会はしばらく活動を休止してい

ましたが、京都大学同窓生向けサービス KUON の同窓会案内で参加希望者が集まったことがきっかけとなり、3月16日(木)に懇親会が開催されました。当日は、日本人および香港の留学生など総勢12名が集まり、会長に富安英貴氏(工学部1990年卒)、事務局に美馬拓也氏(法科大学院2011年修了)が選出され、今後の活動継続について話し合いました。

### 滋賀県京都大学同窓会の設立総会・懇親会が開催されました



1月14日(土)、大津市内のホテルにおいて開催され、26名(オンライン出席者含む)の参加がありました。設立総会では、京都大学理事・野崎治子氏の挨拶と祝辞があり、その後3点の議事について審議されました。第1は会則について、速水芹苗氏(医学部2017年卒)より内容説明があり、異議なく承認されました。第2は会長について、品川峰範氏(公共政策連携教育部2012年修了)の就任が異議なく承認されました。第3は役員の選任について、品川会長が、速水氏、深田守氏(理学部1972年卒)、中田ゆかり氏(医療技術短期大学部1985年卒)、京都大学職員・岡田智恵美氏の4名を幹事に指名しました。懇親会では、深田幹事の乾杯挨拶の後、多くの出席会員が自己紹介や近況報告を行い、親交を深めました。

# 大阪大学同窓会

## 告知

### 大阪大学交響楽団 第121回定期演奏会



開催日 7月8日(土)

場所 豊中市立文化芸術センター大ホール  
※詳細は、決まり次第 Web サイトに掲載される予定です。QRコードからご確認ください。

## 報告

### 大阪大学工業会賞 2022 年度受賞者が決定しました



大阪大学工業会では、毎年、博士前期課程の工業会学生会員を対象に優秀な学生を表彰する「大阪大学工業会賞」の授与を

行っています。従来は個人からの応募が主でしたが、2022年度からは工学研究科の各専攻からの推薦制になりました。各専攻からの推薦書を審査のうえ、13名の方の受賞が決定しました。3月13日(月)に授与式が行われ、豊田政男氏(大阪大学工業会会長)から賞状が授与されました。

### 第3回青雲会ゴルフ同好会が 開催されました



3月18日(土)、有馬富士カンツリーク

ラブ(兵庫県三田市)にて約10年ぶりに開催されました。スタート時には小雨が降っていましたが、すぐに上がり、24期から32期の会員がプレイを楽しみました。優勝は山西雅人氏(30期)、準優勝は片岡和行氏(24期)、第3位は矢野正人氏(30期)となりました。次回は9月30日(土)、同じく有馬富士カンツリークラブでの開催を予定しています。

## 九州大学同窓会

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/graduate/>

### 告 知

#### 令和5年度から九州大学基金 の顕彰と謝意が変わります



九州大学基金では、寄附者の方により感謝の意を表するため、4月1日より新たに称号を設置し、併せて椎木講堂にある銘板を変更することになりました。新しい銘板は10月以降に完成する予定です。

※詳細はQRコードからご確認ください。

### 報 告

#### 九州大学理学部同窓会特別事業「『岩戸山歴史文化交流館と岩戸山古墳』を訪ねて」が 開催されました



本事業は新型コロナのため長らく中断していましたが、2022年11月12日(土)、無事開催されました。参加者は、バスの車窓から伊都キャンパス内を見学しながら、キャンパス内の遺跡について紹介されました。続いて向かった八女市の岩戸山歴史文化交流館では、九大出身の館長自ら資料や古墳について詳しくご説明くださいました。古墳の見学後、バスで糸島に戻り、締め括りに「活魚茶屋ぎょうお本店」での懇親会がありました。

#### 『九州大学同窓会案内』 (2022年12月作成版)が Web公開されました



九州大学同窓会連合会の会員同窓会について案内する冊子『同窓会案内』の2022年12月作成版がPDFファイルにてWeb公開されました。会員同窓会の事務局担当者や連絡先、各会からのメッセージなどを掲載しています。九州大学同窓会への入会を検討されている方は、ぜひご覧ください。

#### 九州大学理学部同窓会 第7回学業優秀者表彰が実施 されました



九州大学理学部同窓会では、毎年、3年次までの成績上位者に対し「理学部同窓会学業優秀者表彰」を行い、会食・懇談を実施しています。近年はコロナ禍で開催を断念していましたが、2022年12月13日(火)、3年ぶりに椎木講堂イトリー・イトにて開催されました。受賞者には、理学部同窓会会長・末永正彦氏(化学科56年卒)より、表彰状と記念品が授与されました。今回は、コロナ禍で会食できなかった令和2年度、令和3年度の受賞者も招待され、ともに会食しながら懇談を行いました。

## 会員活動報告

### 学会会員ゆかりの地を訪れる

学会若手代議員／学会 YELL 運営委員の小原です。令和 4 年 12 月 3 日（土）～4 日（日）に 1泊 2日 で、福岡在住の学会員に会いに行きました。福岡を案内いただきながら観光地を巡ったり美味しいものを食べたりしてきました。YELL ではこれまで同じような経緯にてタイ、福井、オーストラリア、小田原を訪れてきましたが、今回で第 5弾となります。

早朝 7:00 成田空港発の便で福岡入りを果たし、午前中、太宰府名物の梅ヶ枝餅を食べ歩きしながら太宰府天満宮にお詣りしました。その後は天神に戻り、地元で人気の水炊きのお店に連れてってもらいました。店員さんが全て作ってくれる贅沢なコースで、初の貴重な体験でした。現地在住の方のご案内だったので、安心して利用できましたし、本格的な水炊き料理は初めてだったので、貴重な思い出となりました。食後はレンタカーを借りて糸島へ。会員の案内を受けて気付かされたのですが、糸島から臨む海は日本海なのですね（地理を考えたら当たり前ですが）。本来なら肌寒く感じられるような時期にもかかわらず、心地よい気候で厚着せずに美しい日本海を眺望できるとは思わず、驚きと感動を味わいました。眺望と散策を楽しんだ後は、新しくできた九州大学伊都キャンパスと、福岡タワーを訪れました。伊都キャンパスは一つの街を思わせるような超大規模の敷地に各種施設が充実しており、興奮気味の私はつい大学名が刻まれたライトアップの前で、全身で喜びを表現してしまいました。細高くそびえたつ福岡タワーは日本で最も高い海浜タワーとされ、福岡の街に浮かぶイルミネーションは絶景です。そして夜は、やはり福岡に来たらこれを食べずには帰れない、もつ鍋です。これでもかと盛られたニラを煮込みながら食すインパクト大のもつ鍋、1日目の夜を締めくくるにふさわしい一品に出会えて感謝です。

翌日はオシャレカフェにてワインを味わった後、大濠公園を散策したり、最後は福岡空港で鶏皮をはじめとした地元料理に舌鼓を打つたりと、一貫して福岡のグルメを味わい尽くしながらも、しっかりと地元スポットを堪能する旅となりました。

このように日本全国、時には世界へ羽ばたき、会員と交流しながら、その地で貴重な体験ができて自身の学びが得られるのは、学会にいるからこそだと思います。

この日は私が管理している Facebook グループにも投稿しています。他の投稿も含めて、右にある QR コードからもぜひご覧ください。

（小原太 会員・代議員・学会 YELL 運営委員 東大・工修・工・平 16）



令和 4 年 12 月 3 日（土）～4 日（日）福岡旅行にて  
左：糸島から臨む日本海 右：九州大学伊都キャンパス

## 湯河原=YELLの密約

本稿を作成しながらワールド・ベースボール・クラシック（WBC）を観ていますが、やはり本家（？）の「二刀流」はカッコいいですね。大谷翔平選手の打つ姿・投げる姿はどちらも目が離せませんでした。加えて一流の野球選手が情報交換して相互のレベルアップを図る姿に学士会・YELLの一つの理想像を見たような気がします。

さて、前回（『NU7』No. 46）に引き続き本題はその「二刀流」です。小田原旅行での宿泊先の湯河原でYELLの有志とお酒を飲みながら、ビジネスパーソンとしての本業と研究・教育活動という「二刀流」の課題をどうクリアするかについて話していました。

大学での研究・教育に従事するには、大学院の博士後期課程の後に大学に採用されて大学教員としてのキャリアを始めるのが一般的かと思いますが、最近では実務家教員の需要も高まっているようで自分も実務家教員として活動したいと考えています。

実務家教員の質については色んな見方がありますが、実務経験に加え一応博士号も取得しているので最低限のレベルはクリアしていると思いますし、私が所属している資産運用業界は今後も重要な役割を果たすと期待されていますのでニーズもあると考えています（願望込み）。

しかし、実務家教員として活動するにしてもどこかの大学に伝手がなければなりません、自分にはそのようなコネはないので頭を抱えていました。そのことを相談していると、『NU7』の会員活動報告に載せるというアイデアをいただきました。『NU7』は結構な部数を発行しているので、関係者の目に留まる可能性もあるのではないかとのことでした。『NU7』の愛読者としても嬉しいので、すぐに飛びつきました。後日学士会事務局の許可をいただきましたが、実質的にはこの時に計画が開始されたので、かっこよく言えば「湯河原=YELLの密約」といったところでしょうか。

紙幅も限られていますので端的に言いますと、この記事を読んでくださっている皆様から実務家教員として本業をこなしながら大学教員としても活動するためのヒント、あるいはきっかけをいただけたらと考えています。詳細は次号で述べますが、投資運用業の法令関係（金融商品取引法・投資信託法・ソフトロー）についての教育・研究に貢献したいと思っています。

もしご関心を持っていただければ、学士会 Web 名簿閲覧システムに連絡先を記載していますのでご連絡いただければ幸いです（事務局経由でも可能です）。どうぞよろしく願いいたします！



もう一つの研究テーマの小田原用水にて。左から村松氏・谷藤氏・筆者・小原氏。

（桂由治郎 会員 東北大・経・平 18）

## 学士会 Web サロンは第 1 回学士会フェスタに参加しました

学士会フェスタとは、学士会の9つの公認同好会と3つの交流グループによる学士会初の文化交流の祭典です。学士会の会員制オンラインサロンである学士会 Web サロンは、各90分のZoom 談話会を3部企画しました。

第1部は、テーマを「この国はどこへ向かうのか／人生100年」とし、ファシリテーターを神戸から山本登氏が務めました。様々なバックグラウンドを持った参加者の話は、アカデミックな視点や歴史からの視点、経済からの視点など、それぞれの専門分野からのエビデンスに基づいた意見であり、学びと発見の連続でした。山本氏が事前に作成した要約資料により、論点の絞られた活発な議論となりました。開催後のアンケートでも高評価でした。

第2部は、テーマを「海外旅行／時事談話」とし、ファシリテーターを多賀城市(仙台の東隣)から筑波章氏が務めました。各4名程のブレイクアウトルームを使用し、旅行会社のツアーにはない体験やワクワクする鉄道旅行のお話を、海外在住の方や旅行好きの方、世界遺産検定を取得されている方などから沢山聞くことができ、旅行に行った気分になりました。

第3部は、テーマを「朗読と感想談話」とし、ファシリテーターを札幌から佐々木泉穂氏が務めました。中学生の書いた論文を朗読し、それぞれの感想を共有するというものですが、予想以上に盛り上がり、参加者それぞれの多様な視点からの感想には多くの学びがありました。論文自体も興味深い内容のものばかりでした。

筑波氏は各部で学士会 Web サロンの紹介も担当してくれました。私は学士会館の308号室を陣取り、名古屋から駆けつけてくれた青山容子氏と一緒に Zoom 操作と進行を担当しました。青山氏が隣にいてくれて、とても心強かったです。

企画の合間を縫って、九州大学東京同窓会の「九大グッズ紹介」で「IQ 鯛」と「九大ジロー風スパゲティの素」を購入しました。とても美味しく、もっと買ってあげばと思いました。また、北海道大学東京同窓会は「北大東京同窓会ジンパ展」を企画されていました。今年は5月21日に3年ぶりにジンパを開催します。

私が運営委員を務める学士会 YELL は先陣を切って朝9時半から講演「進化の足跡から考えるこれからの社会」の上映をしました。準備をしてくれた小原太代議員に感謝です。

私は朝9時から夜7時まで学士会館にいました。お世話になっている学士会の事務局の皆さまや学士会館の職員の皆さまと沢山お話ができ、昼はセブンズハウスで「新クラーク・カレー」をいただき、夜は仲間と打ち上げをし、久しぶりに会えた友人とも楽しい会話ができて、まさに一日が「お祭り」でした。

また、村松健一マネージャーを含めた企画担当の5名の仲間と一緒にこの企画を作り上げられたことがとても幸せでした。楽しかったです。心から感謝しております。

(谷藤公貴 会員・代議員・学士会 YELL 運営委員・学士会 Web サロン代表  
北大・看護・平23)



学士会館 308 号室にて



北海道大学東京同窓会事務局の皆さま

## モンゴル文字の工夫と歴史 No.1

こんにちは。大阪大学大学院言語文化研究科言語社会専攻博士後期課程にてモンゴル語の研究をしている西村僚之佑です。

突然ですが、皆様は外国語の学習の経験をされたことはあると思います。しかし、その際に文字を見ながら、その文字が音の特徴を表しているか？どのような歴史的背景に関係しているのかまで調べられた方はいらっしゃるでしょうか？

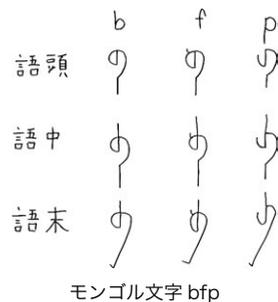
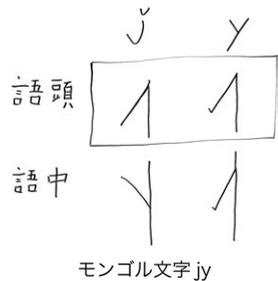
私がTF（ティーチングフェロー）を担当している授業ではモンゴル文字を学習しております。本日は知的好奇心の強い皆様にモンゴル文字の上述した特徴をお伝えできればとても嬉しいです。

モンゴル文字というのは、現在は主に中国の内モンゴル自治区やモンゴル国の公文書などに用いられている伝統的な文字のことです。モンゴル文字は、特徴として、単語の前、真ん中、最後のどこに来るかによって形が変化する縦書きの文字です。それでは以下でモンゴル文字の工夫やそこからわかる歴史を少し紹介していきます。

まずは、モンゴル文字の j, y です。右図にて四角く囲っている箇所に関してなのですが、モンゴル文字の j, y は語頭の形は似ております。左下に伸びた線の先が撥ねているか、撥ねていないかが違いですので、殆ど形は同じと思われます。ただ、ここにモンゴル文字の工夫があります。音声学としては、j と y の音は交代可能です。日本語の「そうじゃん」と「そうやん」は、発音は違いますが、この二つの意味は同じです。このように、音が似ている・交代可能なものであるため、モンゴル文字も形を似せて、その特徴を表しました。

次に b, f, p のモンゴル文字を見ていきましょう。これらの文字は、形を見るとモンゴル文字 b に、撥ねがついたものが f で、左上の一部が無くなったのが p というように、3つの文字の形が似ております。なぜこんなにも似ているのかというと、16世紀に活躍したアルタン・ハーンが仏教に帰依し、その影響で仏教の仏典をモンゴル文字でも表せるようにしなければならなかった。そのため、このように似た文字が出来上がったのです。音声学的にもこれら3つの音は似ております。

こういった楽しい知識とともに私の指導教員の中嶋善輝先生の授業は展開されています。

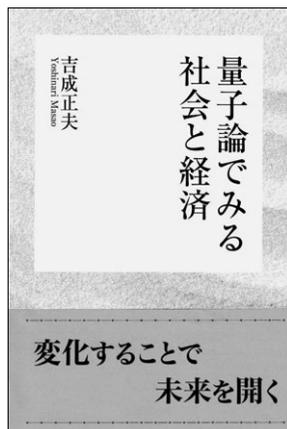


## 会員著作物紹介

### 『量子論でみる社会と経済』

社会、経済を量子論で考える「とば口」の書です。これまで社会や経済を考察するとき「論理性」「未来は予測できる」との前提がありました。つまりニュートン力学の思考方法でした。100年前に量子力学が確立されニュートン力学にとって替わりました。量子論には「量子は粒であって波である」をはじめ多くの特性があります。人間そのものが量子で構成されています。社会を量子論によって考察しますと豊かで新たな世界が開けます。

(吉成正夫 会員 東大・法・昭38)



東京図書出版



学芸出版社

### 『パーパスモデル 人を巻き込む共創のつくりかた』

利益の最大化の「競争」から、社会的な価値の「共創」へ。持続可能な社会のためには、「ビジネスモデル」だけでなく、「パーパスモデル」が必要だ。プロジェクトの現場で、多様な人を巻き込みたい／皆を動機づける目的を立てたい／活動を成長させたいときに使えるツール「パーパスモデル」。国内外の共創事例をパーパスモデルで分析しながら、共創とは何か？共創で何ができるか？そんな疑問に実践ベースで答える待望の書。

(共著：吉備友理恵 会員 東大・環境修・平29)

現代書林

### 『一枚岩の経営チームをつくる エグゼクティブコーチング』

「エグゼクティブやライン管理職の何気ない発言や行動が部下のパフォーマンスを棄損していることで、企業は持てる組織力を100%発揮できていない」「経営チームが一枚岩になっていない」など経営者の多くが抱える組織マネジメントに関する課題や問題意識をエグゼクティブコーチングで解決します。その先にあるのは、企業の生産性、業績の向上、そして、日本GDPの成長です。

(吉里彰二 会員 東大・経・昭57)



## 『次世代リーダーに捧ぐ 経営の定石』

本書は、故山城章商学博士・一橋大学名誉教授（1974 藍綬褒章受章、1982 勲二等瑞宝章受章）に提唱された「実践経営学」を最新の社会情勢に合わせて改訂したものである。経営は経験や勘ではなく原理原則を基本とした「定石」を踏まえて実践すべきものであるというのが本書の主張である。劇的に変化する社会に対応できる経営のあり方、経営者が発揮すべきリーダーシップに関して、最新の経営理論を交えて知見を提供します。

（共著：橋本孝之 会員 名大・工・昭53）



日経 BP

## 『戦後日本流通業のイノベーター ファミリービジネスの業種転換事例』

終戦後の日本で、革新的な流通方法を開発し実践した知られざる起業家があった。後の時代になって FC（フランチャイズチェーン）、SPA（製造直売）、PB（プライベートブランド）などと呼ばれ、より精緻な運営システムとして構造化されることになる販売方式のエッセンスを先取りし、実際に大きな成果を上げていた。『週刊東洋経済』に中沢孝夫福井県立大名誉教授による詳細な書評が掲載されたほか、朝毎中日の各紙でも紹介された本。

（上野善久 会員 東大・経・昭60）



サンライズ出版

## 『社会実装の手引き 研究開発成果を社会に届ける仕掛け』

現代社会が直面している問題を解決するには社会技術研究が不可欠であり、研究・開発・実証・普及が一貫して行われなければならない。この流れのうち研究の成果を見て納得し研究開発投資を決意する実証が不可欠である。一方、研究開発コストは下流に行くほど大きくなり、誰が負担するのかが問題となる。科学技術振興機構社会技術研究開発センターは社会技術の48件の事例を分析して、どのようにしてこの障壁を克服するかを解説した。

（富浦梓 会員 九大・工・昭31、  
鈴木浩 会員 東大・工・昭44、ほか2名）



工作舎

『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。  
発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。  
たくさんのご投稿をお待ちしています。

## 表紙写真

- 写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- 目次頁に、「氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

## 会員通信

### ◆会員著作物紹介

著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。

### ◆会員ギャラリー

絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。

### ◆会員活動報告

会員同士の交流やイベントの報告内容（800字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

### ◆会員の声

テーマは自由、1,000字以内（写真掲載希望の場合、写真は1～2点・800字以内）にまとめて、お送りください。

## 同窓会「開催告知」及び「開催報告」

### ◆開催告知

同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。

### ◆開催報告

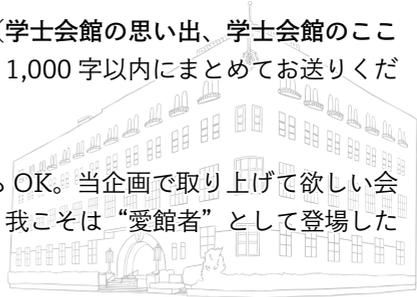
開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

# 募集のご案内

## Discover Gakushikaikan

学生会館にまつわるエピソード（学生会館の思い出、学生会館のここが好き、学生会館の楽しみ方）を、1,000字以内にまとめてお送りください。

学生会館に関することなら何でもOK。当企画で取り上げて欲しい会館の場所やスタッフなどのご要望、我こそは“愛館者”として登場したいというご希望も受付中です。



## 投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、学生会事務局までメールにてお送りください。

送付先 [koho@gakushikai.or.jp](mailto:koho@gakushikai.or.jp)

- ※投稿の掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※著作物・絵画等は、学生会館への展示も可能です。詳細はお問い合わせください。

告知 学士会主催



## 夕食会・午餐会

(2023年  
5月～7月)

[場所] 学士会館

[参加費] 4,000円 (講演のみ 2,000円)

◎夕食会 (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

5月は休会です。

6月9日(金) 道林 克禎氏 (名古屋大学大学院環境学研究所教授)

### 「超深海への初潜航と海溝底の世界」

1988年静岡大学理学部卒業。1994年豪・ジェームズクック大学にて博士号(Ph. D)取得。静岡大学理学部助手、助教授、准教授を経て、2013年静岡大学大学院理学研究科教授。2015年海洋研究開発機構海洋掘削科学研究開発センター上席招聘研究員。静岡大学学術院理学領域教授。2018年より現職。日本周辺の超深海海溝における地質と地形および超深海の生物観察を目的とした海溝最深部調査「Ring of Fire Expedition 2022」の一環として、2022年8月13日に小笠原海溝の最深部9801mに潜航し、日本人の最深潜航記録を60年ぶりに更新。

7月10日(月) 小宮山 涼一氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)

### 「次世代原子炉SMR～脱炭素技術としての期待と課題」

1998年東京大学工学部卒業。2003年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。ローレンスバークレー国立研究所客員研究員や財団法人日本エネルギー経済研究所主任研究員等を経て、2013年東京大学大学院工学系研究科附属レジリエンス工学研究センター准教授。2022年より現職。2018年から2023年までは、日本原子力学会主査(原子力アゴラ調査専門委員会 地球環境問題対応検討・提言分科会)、2019年～2021年までは日本機械学会主査(原子力・再生可能エネルギー調和型エネルギーシステム研究会)を務め、現在は経済産業省委員(電力・ガス基本政策小委員会制度検討作業部会)を務める。

◎午餐会 (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

5月22日(月) 河野 龍太郎氏 (BNPパリバ証券株式会社 経済調査本部長 チーフエコノミスト)

### 「グローバル金融経済の行方～『成長の臨界』にどう対応するか?～」

6月20日(火) 奥村 真一郎氏 (特定非営利活動法人日本スペースガード協会理事長)

### 「スペースガード(プラネタリー・ディフェンス)～概要と日本の取り組み」

1990年京都大学理学部卒業。1997年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。国立天文台岡山天体物理観測所、宇宙開発事業団地球観測データ解析研究センター等を経て、2005年特定非営利活動法人日本スペースガード協会。2015年宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所大学共同利用システム研究員(はやぶさ2プロジェクト)(兼任)。2018年国立天文台ハワイ観測所岡山分室特別客員研究員(兼任)。2019年日本スペースガード協会理事。2021年より現職。美星スペースガードセンターにおける小惑星発見多数。はやぶさ2チームとして多くの賞を受賞。

7月20日(木) 土井 善晴氏 (料理研究家/おいしいもの研究所代表)

### 「料理とはなにか？」

1989年スイス・フランスでフランス料理、大阪 味吉兆で料理修行を積む。土井勝料理学校講師。1992年おいしいもの研究所を設立。十文字学園女子大学特別招聘教授、東京大学先端科学研究センター客員研究員、甲子園大学客員教授、学習院女子大学講師。2022年文化庁長官表彰。テレビ朝日おかずのクッキング34年講師/NHKきょうの料理・ラジオ深夜便

和食文化を未来に繋ぐための「和食の初期化」、持続可能な家庭料理のスタイルを提案。料理から人間を考える食事学・料理学を研究指導。家庭料理を楽しむにすぎっかけを作ったとして2022年文化庁長官表彰。『一汁一菜でよいという提案』(新潮社)、『くらしのための料理学』(NHK出版)、『料理と利他』、『ええかげん論』(中島岳志共著/ミシマ社)、『一汁一菜でよいと至るまで』(新潮新書)など多数。

詳細は、右記QRコードまたは事務局まで。

TEL : 03-3292-5955 (平日9:00~17:00)

MAIL : koenkai-info@gakushikai.or.jp



告知



## 『學士會会報』960号 (2023年5月発行)のご案内

※講師の都合により、内容が変更になる場合があります。

2023年5月発行の『學士會会報』960号は、以下の内容を掲載しています。

### ■主な講演録■

「第二十回党大会後の中国をめぐる内外情勢」(秋期講演会)

横井裕氏 (前中華人民共和国駐節特命全権大使)

「なぜ江戸時代は循環型社会だったか」(新年祝賀会)

田中優子氏 (法政大学江戸東京研究センター特任教授・前総長)

その他の内容につきましては、右記QRコードからご確認ください。



告知

学士会主催



## 第51回関西茶話会

14:30~講演会・質疑応答

【場所】中央電気倶楽部  
【参加費】2,000円

2023年6月17日(土) 林 美加子氏 (大阪大学大学院歯学研究科・教授/  
大阪大学歯学部附属病院・病院長)

### 「削るむし歯、削らないむし歯」

1987年大阪大学歯学部歯学科卒業。1998年博士(歯学)(大阪大学)。2005年大阪大学歯学部附属病院・講師。2011年大阪大学大学院歯学研究科・准教授。2012年大阪大学大学院歯学研究科・教授。2020年大阪大学歯学部附属病院・病院長。

詳細は、『學士會会報』960号または関西事務所まで。

TEL : 075-771-1191 (火水木金10:00~16:00)

MAIL : kansai-info@gakushikai.or.jp



告知 学生会・九州学生会共催



## 九州講演会

17:00~18:30

[場 所] 天神ビル11階 9号会議室

(福岡県福岡市中央区天神2-12-1)

[参加費] 学生会会員・九州学生会会員 無料

一般 1,000円(1人)

2023年5月17日(水) 長谷川 法世氏(漫画家)

### 「快人川上音二郎の変」

「オッペケペー節の音二郎」。

出身地博多でさえオッペケペー以外に語られることはまれです。どんたくの「ひょうげもん」・山笠の「のぼせもん」をキーワードに、オッペケペー前後の川上音二郎の活動を追ってみます。

詳細は、右記QRコードからご確認ください。



学生会主催

告知



## 興福寺国宝五重塔 大修理前の見学会

13:30~15:00

[場 所] 法相宗大本山 興福寺

(奈良県奈良市登大路町48)

[参加費] 1人6,500円(拝観料込)

2023年5月27日(土)

約120年ぶりの大規模修理が予定されている奈良興福寺の国宝五重塔において、東北大学大学院ご出身の南俊慶氏(興福寺教学部副主任)による解説付き見学会を開催いたします。

詳細は、右記QRコードまたは事務局まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00~17:00) MAIL: jigyou@gakushikai.or.jp



告知



学生会主催

## 若手茶話会(ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

[形態] 未定

[参加費] 無料

2023年5月27日(土)・6月25日(日)

参加者を45歳以下の若手会員に限定した交流会「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」や、同世代のメンバーがプレゼンターとして知識を披露する「ミニプレゼン会」を開催しています。

詳細は、右記QRコードまたは事務局まで。

TEL: 03-3292-5932 (平日9:00~17:00)

MAIL: doukoukai@gakushikai.or.jp



報告



学生会主催

## 「第49回関西茶話会」開催報告

[場 所] 中央電気倶楽部

2023年2月18日(土) 14:30~16:30

国際日本文化研究センター副所長・教授のフレデリック・クレインズ氏を講師

にお迎えし、「家康のスペイン外交」との演題で、ご講演いただきました。日本の史料ではあまり残されていないためあまり知られていない家康の外交についてお話いただきました。講演録は、9月発行の『NU7』No. 49に掲載予定です。



## 「学士会フェスタ」開催報告

〔場 所〕 学士会館  
(一部オンライン視聴あり)

2023年2月23日(木・祝) 10:00~17:00

学士会初の「文化交流の祭典」と銘打って開催された本会は、学士会の9つの公認同好会(撞球・囲碁・将棋・俳句・漢詩・短歌・落語・探訪・謡曲)を中心に、学士会内で有志で活動する団体の他、九大同窓会・北大同窓会、提携サービス企業など全18団体が参加し、開催されました。当日は、各会場にて講演会や展示、体験会など、多種多様な企画が催され、大学の学園祭を彷彿とさせる雰囲気を楽しみました。



## 「樺山紘一理事長『人生最高の一冊』サイン本抽選会」報告

〔場 所〕 理事長室

2023年2月23日(木・祝) 14:00~14:10

樺山紘一学士会理事長が『人生最高の一冊』動画の中で紹介したサイン本の抽選会を行い、3名の方の当選が決まりました。

『人生最高の一冊』動画は、学士会会員交流サロン「謝恩の情」にて公開しており、QRコードから視聴できます。是非ご覧ください。(ログインID/パスワードは、初期設定では共に、会員番号9桁の数字です)



学士会主催

## 「1対1☆良縁パーティー」開催報告

〔場 所〕 学士会館

2023年3月12日(日) 13:00~17:00

28歳~40歳の独身男女各12名が、事前に記入したプロフィールをもとに1対1で交流を図りました。今回も定員を大幅に上回る申込がありました。



# 学士会 Web名簿閲覧システムのご利用の手引き

学士会

検索

<https://www.gakushikai.or.jp/>から『Web名簿閲覧システム』に移動して、配布済みのユーザーID/パスワードでログインしてください。

## ① 会員向けメニュー「Web名簿閲覧システム」をクリック



## ② 「ユーザーID／パスワード」を入力後、ログインをクリックしてください。

初回ログイン時には、メールアドレスと生年月日の登録が必要になります。

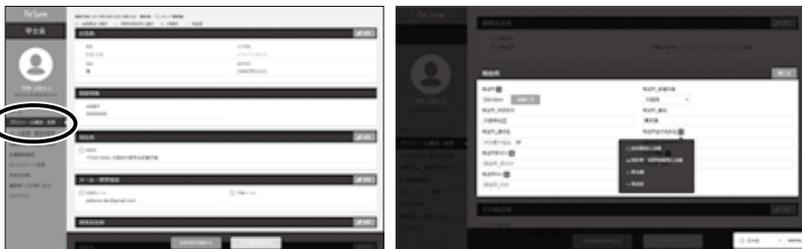
- ✓ ログイン後、ユーザーID／パスワードは自由に変更できます。
- ✓ 万一、変更したパスワードを忘れてしまった場合は、登録済のメールアドレスと生年月日で即時に再発行を受けることができます。

- ✓ セキュリティはシステム管理者にて十分に守られますが、各会員におかれましても、ご自身のID／パスワードは確実に保管していただきますようお願いいたします。

### ③ Web名簿閲覧システムには主に以下のような機能があります。

- ✓ ご自身の登録情報の確認と変更（プロフィール確認・変更）
- ✓ 学士会会員の検索・閲覧（Web版氏名録）  
学士会会員の情報のうち、開示可とされたものを検索・閲覧することができます。

### ④ プロフィール確認と変更



（編集画面）

- 左メニュー「プロフィール確認・変更」からご自身のご登録状況を確認できます。
- 住所、勤務先などの情報はご自身でご変更いただけますようお願いいたします。
- 登録情報を会員にどの程度開示して良いか、ご自分で設定してください。「開示」「非開示」の設定ができます。

### ⑤ Web版氏名録の閲覧

左メニュー「会員検索」より、卒業大学・卒業・修了年、氏名、住所、勤務先等を検索し、本人が開示を許可した情報を閲覧できます。



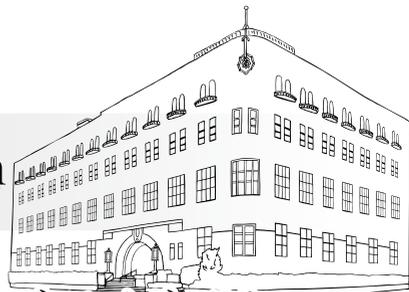
スマートフォンからも  
ご利用いただけます。



<https://member.gakushikai.or.jp/e-gakushikai/>

ユーザーID／パスワードが不明な方は、学士会事務局 (member@gakushikai.or.jp) まで、お問い合わせください。

# Discover Gakushikaikan



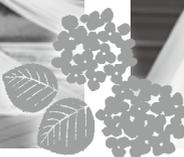
Discovery

7

… 学士会館ウエディング フォトギャラリー

ジュンブライド (June bride) とは「6月の花嫁」を意味し、「6月に結婚式を挙げると一生幸せな結婚生活を送れる」という、ヨーロッパに古くからある言い伝えです。ジュンブライドの由来はいくつかありますが、日本では半世紀ほど前から広まっているようです。ちなみに、6月のシンボルフラワーは紫陽花です。花言葉はその色によって、「家族」「寛容」「強い愛情」などがあります。

さて、学士会館では6月は勿論のこと、専属のウエディングプランナーによる多彩なウエディングフェアが年間を通して開催されています。土日祝に開催される「披露宴の雰囲気を感じて」会場見学+ランチ付き相談会”や不定期で開催される「学士会館ウエディングの全てがわかる“ビッグフェア””などです。国の登録有形文化財で挙げるウエディングを想像するとワクワクしますね。



人気のフォトスポットが沢山ある学生会館でのウエディング。その宣材写真の一部を Discover Gakushikaikan のために再編集いたしました。学生会館の HP や学生会館ウエディングの Instagram ではまた別の写真を見ることができます。皆さまが学生会館に足を運ぶきっかけになれば幸いです。

学生会館 谷藤公貴 (北大・看護・平23)



## 学生会館ウエディング

ご予約・お問い合わせ  
03-3292-5946  
(10:00~19:00)



Instagram



# 七大学生協 書籍ランキング BEST 5



期間：2023年3月1日～2023年3月31日

## 北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 大洪水の前に マルクスと惑星の物質代謝	斎藤幸平	KADOKAWA
	2 法の近代 権力と暴力をわかつもの	嘉戸一将	岩波書店
	3 アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」	中川裕、野田サトル	集英社
	4 人間の条件	ハンナ・アレント(著)、牧野雅彦(訳)	講談社
	5 国際人権入門 現場から考える	申惠丰	岩波書店
一般書	1 シベリアの森のなかで	シルヴァン・テッソン(著)、高柳和美(訳)	みすず書房
	2 文学研究の扉をひらく 基礎と発展	石川巧、飯田祐子、小平麻衣子、金子明雄、目比嘉高(編)	ひつじ書房
	3 Change the World	秦建日子	河出書房新社
	4 あたかき日光 三浦綾子・光世物語	田中綾	北海道新聞社
	5 リベラリズムへの不満	フランシス・フクヤマ(著)、会田弘継(訳)	新潮社

## 東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 <ほんもの> という倫理 近代とその不安	チャールズ・テイラー(著)、田中智彦(訳)	筑摩書房
	2 唐一東ユーラシアの大帝国	森部豊	中央公論新社
	3 アリストテレスの哲学	中畑正志	岩波書店
	4 入門 開発経済学 グローバルな貧困削減と途上国が起こすイノベーション	山形辰史	中央公論新社
	5 人間の知的能力に関する試論 下	トマス・リード(著)、戸田剛文(訳)	岩波書店
一般書	1 近世史を学ぶための古文書「候文」入門	佐藤孝之(監修・著)、宮原一郎、天野清文(著)	吉川弘文館
	2 都市と宗教の東アジア史	西本昌弘(編)	勉誠出版
	3 認識的不正義 権力は知ることの倫理にどのようにかわるのか	ミランダ・フリッカー(著)、佐藤邦政(監訳)、飯塚理恵(訳)	勁草書房
	4 評価指標入門 データサイエンスとビジネスをつなぐ架け橋	高柳慎一、長田特士(著)、株式会社ホクンエム(監修)	技術評論社
	5 生物学者のための科学哲学	ユスタス・カンブラーキス、トビアス・ワレル(編)、鈴木大地ほか(訳)	勁草書房

## 東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 暇と退屈の倫理学	國分功一郎	新潮社
	2 東京大学の式辞 歴代総長の贈る言葉	石井洋二郎	新潮社
	3 唐一東ユーラシアの大帝国	森部豊	中央公論新社
	4 イギリス国制論 上	バジレット(著)、遠山隆淑(訳)	岩波書店
	5 日本語の発音はどう変わってきたか 「てふてふ」から「ちようちよう」へ、音声史の旅	釘貫亨	中央公論新社
一般書	1 アカデミック・フリーズバンク そのまま使える! 構文200・文例1900	ジョン・モリー(著)、高橋さきの(訳)、國枝哲夫(監修)	講談社
	2 FACTFULNESS 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣	ハンス・ロスリング、オーロ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロズランド(著)、上杉周作、関美和(訳)	日経 BP
	3 調べる技術 国会図書館秘伝のレファレンス・チップス	小林昌樹	皓星社
	4 因果推論の科学 「なぜ?」の問いにどう答えるか	ジュディ・ア・パール、ダナ・マッケンジー(著)、松尾豊(監修・解説)、夏目大(訳)	文藝春秋
	5 安倍晋三 回顧録	安倍晋三(著)、橋本五郎(聞き手)、尾山宏(聞き手・構成)、北村滋(監修)	中央公論新社

## 名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 一人称単数	村上春樹	文藝春秋
	2 宇宙検閲官仮説 「裸の特異点」は隠されるか	真貝寿明	講談社
	3 カラー図説生命の大進化40億年史 中生代編 恐竜の時代—誕生・繁栄、そして大量絶滅	土屋健(著)、群馬県立自然史博物館(監修)	講談社
	4 時計遺伝子 からだの中の「時間」の正体	岡村均	講談社
	5 新しいゲノムの教科書 DNAから探る最新・生命科学入門	中井謙太	講談社
一般書	1 世界標準 MIT 教科書 ストラング：教養の線形代数	ギルバート・ストラング(著)、松崎公紀、平鍋健児(訳)	近代科学社
	2 マウスラット実験ノート はじめての取り扱い、飼育法から投与、解剖、分子生物学的手法まで	生筆資(監修)、北田一博、庫本高志、暮下知士(著)	羊土社
	3 活躍する圏論 具体例からのアプローチ	Brendan Fong、David I. Spivak(著)、川辺治之(訳)	共立出版
	4 物理学の理論的系譜 全分野を3系列に分けそれらの相互関係を論ずる	菅野礼司、南原律子	吉岡書店
	5 宇宙電磁流体力学の基礎	柴田一成、横山央明、工藤哲洋	日本評論社

## 京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 アリストテレスの哲学	中畑正志	岩波書店
	2 人間の条件	ハンナ・アレント(著)、牧野雅彦(訳)	講談社
	3 法の近代 権力と暴力をわかつもの	嘉戸一将	岩波書店
	4 傲慢と善良	辻村深月	朝日新聞出版
	5 ゼロからの『資本論』	斎藤幸平	NHK 出版
一般書	1 応用基礎としてのデータサイエンス AI×データ活用の実践	北川源四郎、竹村彰通(編)	講談社
	2 最適輸送の理論とアルゴリズム	佐藤竜馬	講談社
	3 拡散モデル データ生成技術の数理	岡野原大輔	岩波書店
	4 行政法解釈の技法	伊藤建、大島義則、橋本博之	弘文堂
	5 因果推論の科学 「なぜ？」の問いにどう答えるか	ジュディア・パール、ダナ・マッケンジー(著)、松尾豊(監修・解説)、夏目大(訳)	文藝春秋

## 大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 占領期カラー写真を読む オキュバイド・ジャパンの色	佐藤洋一、衣川太一(著)	岩波書店
	2 法の近代 権力と暴力をわかつもの	嘉戸一将	岩波書店
	3 「音楽の都」ウィーンの誕生	ジェラルド・グロマー	岩波書店
	4 西洋書物史への扉	高宮利行	岩波書店
	5 〈ほんもの〉という倫理 近代とその不安	チャールズ・テイラー(著)、田中智彦(訳)	筑摩書房
一般書	1 行政法解釈の技法	伊藤建、大島義則、橋本博之	弘文堂
	2 新問題研究 要件事実	司法研修所(編)	法曹会
	3 琵琶湖の森の40万年史 花粉が語るものがたり	林竜馬	サンライズ出版
	4 ポエニー戦争の歌1	シールウス・イタリクス(著)、高橋宏幸(訳)	京都大学学術出版会
	5 記憶を語る、歴史を書く オーラルヒストリーと社会調査	朴沙羅	有斐閣

## 九州大学生協中央図書館店+皎皎舎店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 理科系の作文技術	木下是雄	中央公論新社
	2 暇と退屈の倫理学	國分功一郎	新潮社
	3 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	4 ルポ 大学崩壊	田中圭太郎	筑摩書房
	5 「心の病」の脳科学 なぜ生じるのか、どうすれば治るのか	(著・編)林(高木)朗子、加藤忠史	講談社
一般書	1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 9	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーショ協会
	3 拡散モデル データ生成技術の数理	岡野原大輔	岩波書店
	4 伝わるデザインの基本 よい資料を作るためのレイアウトのルール	高橋佑磨、片山なつ	技術評論社
	5 ゼロから作る Deep Learning Pythonで学ぶディープラーニングの理論と実装	斎藤康毅	オライリー・ジャパン

WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）の決勝があった日の昼頃、私は地下鉄に乗っていた。座っているとあちこちでスマホの画面が動く。私は速報を見ていた。そろそろ試合が終わる頃、隣席の人の体がびくびくとして動く（ダブルプレー、ツアアウトの喜びを全身で表していたらしい）ので振り向くと、アニメから抜け出てきたような可愛らしいお嬢さんが、イヤホンを外しながら「見ます？」とスマホの画面を差し出してきた。大谷がトラウトを三振にうちとった。「せっかく優勝したのに、いっしょに喜ぶ人がいなくて」と言うので、「じゃあ、いっしょに」と二人で小さくガッツポーズ、そして音を立てないように拍手。後になって、お母さんの年齢をはるかに超えている私でよかったのだからかと思っただけ、マスクをしていたので年齢はばれていないと思っただけ。この日はこんな出会いがあちこちであって、みんな幸せな気分を一日を送ったにちがいない。

（編集委員：佐藤千恵子）

最近、若者に内向き志向が定着し活力が出ない、といわれる。団塊の世代が若者だった頃、小田実『なんでも見てやろう』が流行ったが、今は安定・定住をめざすようだ。

日本とスウェーデンの科学技術交流を促進しようと2017年に始まったMIRAIという若い研究者が対象の国際プロジェクトがある。スウェーデン11大学、日本9大学が参加しており、昨年は九大、今年は東北大がリーダーシップをとる。先日担当の先生とオンライン会議をした。驚いたのは、スウェーデンの若者が積極的なのに対し、日本は消極的なのだそうだ。提案や発案も少ないと。単なる言葉の問題だけでなく、内向き志向と「目立つのは避けたい」という風潮があるのだろうか？ 科学や芸術、スポーツでは近年益々若者が海外でハイレベルな活躍をしていると思っていたが、「普通の若者」は逆なのだろうか。ここでも二極分化が進んでいるとしたら大問題だ。若者が海外で見聞を広げ、人脈を広げることは、国家にとっても個人にとっても大事なことだと思うのだ。

（編集委員：田村恵美子）

ついにアフターコロナというべき状況が見えてきた。3年の間にコロナ感染症の流行により変わったこと、変わらなかったこと、色々ありますね。

現在既に旅行需要は凄い勢いで回復し、飲食店も予約が困難になってきました。渋滞も減ってきましたし、通勤電車もかなり密着度合いが高くなってきました。マスクする文化は日本では継続しそうな雰囲気ですが、どうなるのでしょうか。私は息苦しくて外してありますが、

少し話がそれますが、コロナワクチン関連の出来事は3年間にわたり世界中の人を苦しめ、経済にも多大な影響を及ぼし、危機管理や国の運営における課題も浮き彫りにするような事象であったと思います。コロナの発生状況やワクチンなどについてのデータは非常に重要なものだと思いますので、しっかりと検証・確認出来るように開示して欲しいものです。

（編集委員：吉積礼敏）

## NU7 第47号

2023年 5月1日 発行

編集兼  
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL：03-3292-5931

FAX：03-3292-2779

HP：https://www.gakushikai.or.jp/

MAIL：koho@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷株式会社

# 卓盛

Gakushikaikan  
Table serving Party plan

## パーティープラン

2023年4月1日(土)～9月30日(土)



6名様より  
ご予約は承ります

2時間  
飲み放題付

個々に盛り付けられたお料理をごゆっくりと  
お召し上がりいただけます。

2時間飲み放題付で会場費込の  
お得なプランをご利用ください。

☆安心して安全な宴會場の個室をご用意いたします。

●感染症予防対策につきましては、政府や東京都とともに業界団体  
が提供するガイドラインを踏まえ、積極的に取り取り組んでおります。

### 西洋料理

全7品

コース料  
(税別) **7,500円プラン**

個室スタイル

シーフードサラダ	若鶏のハーブ焼き
鶏モモタのタルタルマスタード風味	ガーリックソース
鰹のグリエ アンチョビソース	本日のピラフ
国産豚ロースのカツレタ トマトソース	デザート

**フリードリンク** ビール/ソフトドリンク/ワイン(赤・白)

### 中国料理

全7品

コース料  
(税別) **7,500円プラン**

個室スタイル

三種冷菜盛り合わせ	麻婆豆腐
海老と旬野菜の特製醤油炒め	炒飯
春巻	本日のデザート
鶏モモ肉のあっさり照り焼き炒め	

**フリードリンク** ビール/ソフトドリンク/ワイン(赤・白)

### 中国料理+西洋料理

全8品

コース料  
(税別) **9,000円プラン**

個室スタイル

<b>[中国料理]</b>	<b>[西洋料理]</b>
本日の冷菜盛り合わせ	照鍋のボワレ チフランソース
海老のチリソース	国産チキンのロティ 柚子胡椒ソース
春巻	国産豚ロースのピカタ トマトソース
	高粱ピラフ
	デザート

**フリードリンク** ビール/ソフトドリンク/ワイン(赤・白)  
+1種選択 焼酎/ウイスキー

### 日本料理+中国料理+西洋料理

全9品

コース料  
(税別) **12,000円プラン**

個室スタイル

<b>[日本料理]</b>	<b>[西洋料理]</b>
握り寿司(お好み・まぐろ・サーモン)	真鯛のボワレ アメリカンソース
<b>[中国料理]</b>	国産チキンのグリエ バルサミコソース
本日の冷菜盛り合わせ	牛ロースのグリエ 赤ワインソース
大海老と旬野菜のピリ辛山椒炒め	デザートとフルーフの盛り合わせ
二種蒸し点心	コーヒ

**フリードリンク** ビール/ソフトドリンク/ワイン(赤・白)  
+1種選択 焼酎/ウイスキー

※席予約はすべて会場費・運営費サービス料込みとなります。 ※会場の混雑状況により、事前ご予約をいただいても、キャンセルさせていただきます。 ※延長は30分につき一人様1,000円増額いたします。(状況により延長できない場合がございます。)

※写真イメージです。 ※食材の入手状況により、メニュー内容が変更になる場合がございます。 ※出席人数でお申込みください。 ※開催日の2日前までに2名以上の確定をお申し込みください。

## 学士会館

ご予約・お問い合わせ  
TEL 03-3292-5936

<https://www.gakushikaikan.co.jp/>

- 都営三田線/都営有楽町線/東京メトロ有楽町線「神保町」駅下車A9出口から徒歩1分
- 東京メトロ東西線「竹橋」駅下車3a出口から徒歩5分
- 東京駅「丸の内北口」から徒歩10分



〒101-8459 東京都千代田区神田3-28



伊藤志織 会員（名大・法・平6）

広報官（鉛筆・パステル）

### 夜明けの声

午前五時

東の空が明るくなった

深夜まで車が流れる通りが静まる

ビルの屋上に出て空気を吸う

ビジネス街が乾いて

ビルが建ち並ぶ地表からかすかに

唸り声が聞こえる

いろいろな動物が混じったような声が

地平から聞こえる

声

太陽が昇るときに一段と大きくなって

ぱたりと消える

大きな声で

空に向かつて叫んでみる

動物のように

何ともいえず爽快だ



メトロ文学館「詩」の募集に多くの応募を頂き、有難うございました。

## 深夜階段

仕事を片付けていたらすっかり遅くなった  
周りは次々に帰ってゆく  
気がつくとも最後の二人  
24階からガラス越しに見下ろすと  
ビルの谷底に電車のホーム  
まだ終電に間にあう  
パソコンをオフにして明かりを消して  
オフイスを出ると  
エレベーターが故障で開かない  
仕方なく階段を降りる  
かんかん足音がひびく  
足が速くなって息が切れそう  
途中で誰かが凄いいで上ってきてすれ違う  
顔を見る間もなかったが  
誰だったのだろうか？



主催  メトロ文化財団 協力  三菱UFJ銀行

## カラオケのあと

二次会はみんなでカラオケに行った  
赤白黄色のミラーボール  
騒ぎまくって歌いまくった  
五人が途中で出て行って  
帰ってこない  
あとに残る五人  
ようやく一緒に出てきた  
サウンドがまだ耳に残る  
古くて忘れそうな歌いっぱい  
振り払うと  
舗道に音符がちらばる  
二次会はずっとずっと過去のこと  
何の宴会だったのだろう



主催  メトロ文化財団 協力  三菱UFJ銀行

詩／橋一洋 会員（京大・工・昭51）

脈々と、受け継がれる叢智。

# GAKUSHIKAI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

## 学士会とは

学士会は旧帝大（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約 4 万人からなる総合同窓団体です。学士会の発端は、明治 19（1886）年 4 月に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会でした。会の参加者のあいだに、今後もこのような親睦の会を続けたいという気運が高まり、同年 7 月、学士会が創立されました。130 年以上の歴史を持つ学士会は、現在、七大戦特別協賛をはじめとした七大学への支援や七大学同窓団体との連携のほか、会員向けに様々なサービスを展開しています。

### 会員資格

七大学の卒業生  
七大学の教職員  
七大学の学生

※詳細は、学士会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。  
※学生の方は、学生会員への登録となります（会費無料）。

### 会費

入会金なし  
年会費 4,000 円

※学士会事業年度は 4 月 1 日～翌 3 月 31 日。  
※新卒限定の会費優待制度や会費一括納入の終身会員制度もあります。

## ——— 主な会員サービス ———



### 『學士會会報』刊行

『學士會会報』では、七大出身で各界を代表する方々の論考・寄稿文を掲載しています。明治 20（1887）年の創刊から現在まで、会員に愛されている会報誌です。



### 講演会・イベント

広く関心を集める現代的な話題から学術的な話題まで、知的好奇心を刺激する講演会を定期的に開催。会員間の交流が進むイベントも実施しています。



### 企業連携サービス

美術館やスポーツクラブ、「しがくのやど」宿泊施設、資格試験、引越し、家の新築・リフォームなど、幅広いライフイベントで利用できる会員優待をご用意しています。



### 学士会館 優待利用

文化財・学士会館での食事や婚礼、宿泊、婚活支援などを割引利用可。仕事に集中できるブースつき会員スペース「読書室」もあります（Wi-Fi 無料）。

入会に関するお問い合わせ

学士会 事務局  
☎ 03(3292)5933

一般社団法人 学士会

入会のお手続き（随時受付）

学士会公式サイト  
<https://www.gakushikai.or.jp/>

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

